

令和6年能登半島地震災害義援金として寄附を預かりました

播磨小学校、蓮池小学校より
義援金（寄附金）を預かりました

播磨小学校、蓮池小学校の児童の皆さんの募金活動により集められた寄附金が、「地震で被災された方々の役に立ててほしい」という思いと共に、佐伯町長に預けられました。

温かいご支援に心より感謝申し上げます。お預かりした寄附金は、令和6年能登半島地震兵庫県義援金募集委員会を通じて被災地に送られます。

▲被災地へのメッセージ

播磨町では、引き続き義援金の募金箱を設置しておりますので、皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

☎ 健康福祉課地域福祉係
079-435-0311



▲播磨小学校



▲蓮池小学校

特殊詐欺の被害防止のため、協定を締結

加古川警察署と特殊詐欺の被害防止に関する協定を締結しました

3月18日、播磨町は加古川警察署と特殊詐欺の被害防止に関する協定を締結し、協定書を取り交わしました。

高齢者を狙った特殊詐欺の被害が多発している現状を踏まえ、特殊詐欺の被害に遭うおそれが高いと認められる高齢者の情報を播磨町と加古川警察署が共有することにより、被害を防止するために必要な支援を行い、高齢者が安全・安心して暮らすことができるまちづくりを目指します。

☎ 健康福祉課地域福祉係
079-435-0313



▲町長と加古川警察 塩井学 署長

●播磨町立図書館 指定期間 5年間 ☎079-437-4500

管理者 T R C 播磨（株式会社 図書館流通センター及びTC神鋼不動産サービス株式会社 共同事業体）



▲図書館職員の皆さん

わたしたちは、平成18年度より4期18年にわたり播磨町立図書館の指定管理者として、管理運営を続け、利用者及び地域住民の皆さま、団体の方々との信頼関係を築いてまいりました。令和6年度からも引き続き、地域に根差した図書館運営をさせていただきます。

播磨町に暮らす、活動する全ての方々の生涯学習を支える施設として図書館を利用していただけるように、また、小さな頃から本と親しみ、身近な住民交流の場となるような図書館を目指します。

新しいことを始める、知らないことに出会う、そんなはじまりの拠点となる図書館を皆さまと一緒に作っていききたいと思っております。

令和6年3月31日をもって指定期間の満了を迎えた播磨町立図書館の指定管理者の選定を行い、改めて同施設の管理者に決定しました。指定期間は5年間（令和6年4月1日～11年3月31日）です。

教育広報

まやんぱすだより

蓮池幼稚園

こども園のお友達、一緒に遊ぼう！

蓮池幼稚園は蓮池こども園と隣接しています。そこで、この環境を生かして、昨年の秋から毎朝の体操を合同で行っています。こども園から教えてもらう新しい体操も大喜びです。また、こども園とグループになって触れ合いをしたり、マラソンをしたりと楽しんでいきます。毎朝、顔を合わせるので、次第に「おはようー」「今日は白い息が出てるよー」「寒いね」と話をするよー！

一緒に遊ぼう！

嬉し〜い関わりが見られるようになってきています。また、運動会後には、幼稚園VSこども園でリレー対決をしたり、好きな遊びの時間には、一緒にドッジボールやサッカー、こども園のお友達に長縄を回してもらって、一緒に縄跳びなどをしたりして、関わりを楽しんでいます。多くの友達と関わる経験を大事に、人と人とのすてきなつながりを育んでいきたいと思えます。明日もまた一緒に遊ぼうね。



▲いっしょにしよう！



▲いっしょに体操、たのしいね

これからのコミュニティ活動を対話しながらつくる

先日、野添コミセンで、野添地区のコミュニティ活動を考える意見交換会が開催されました。主催は野添コミュニティ委員会です。

野添コミセンを運営する野添コミュニティ委員会では、より多くの人がコミュニティ活動に参加できるように、約2年前から組織体制や活動を見直してきました。今回の意見交換会は、新しい仕組みや組織体制について報告するとともに、これからのコミュニティ活動を考える機会として開催されました。野添コミセンでは、「のぞえ花火大会」や「みんなの居場所」など新しい活動が始まっており、意見交換には自治会長だけでなく新しく活動を始めたみなさんも参加されました。例えば「コミセンが地域活動の入口になる」や「コミセンに関わるようになって知り合いが増える」



▲意見交換会の様子

「世界が広がった」などの意見がでていました。これまでのコミセン活動は現役自治会長が中心になって進めるものでしたが、新たな参加者がたくさんいたこともあり、意見交換はとても前向きな雰囲気が進みました。こうして、多世代で話し合うことがコミュニティ活動のきっかけとなり、さらに活動がひろがっていきます。

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。

まちづくりアドバイザーがお届けする
まちアド通信 協働推進課住民協働係
☎079-435-2364